

日本宣教55周年を迎えて

10月2日は日本統一教会創立54周年になります。それを記念するためにさいたま市文化センターで天運相続特別1DAYセミナーが行なわれる予定です。そして日本宣教から考えれば55周年ですが、どのような宗教でも出発時は迫害がありました。統一教会においても例外ではありません。それは善の世界を作ろうとするならば、一番嫌がるサタンの存在があるからなのです。6度も牢屋に収監されたお父様でしたが、その牢屋にいる時に決意したのが日本宣教です。そこで西川宣教師を日本に派遣するようになりました。日本語の自叙伝にはその部分が3ページしか書かれていませんが、韓国語の自叙伝では6ページにわたって書かれています。重要な部分が省略されているのです。

私たちは日本統一教会創立54周年を迎えて考えることがあります。まず1番目は54年間日本を愛して下さった父母様に感謝を忘れてはいけません。実体でお迎えすることが出来ない日本ですが、どの国よりも愛して下さいました。今回正式にお迎えいたしますので、感謝の意を表さなければなりません。2番目は今の統一教会があるのは、先輩の苦労があったからです。今も北朝鮮に行って宣教を行っている方もいます。そして3番目、私たちのまわりに感謝する方がいるのです。それは私たちのそばにいる我々の兄弟なのです。天によって結ばれた新しい兄弟であり、家族であります。今、私たちは感謝しなければなりません。再出発しなければなりません。それが真のご父母様をもう一度迎えるという事になるのです。これが今回の父母様の大会であり、その準備の大会が天運相続特別1DAYセミナーになるのです。

私の願いは、天一国のvisionと色々いわれますが、まず自分がそのvisionの主人公に、まず自分の家庭がそのvisionの主人公に、そしてわれわれの教会がvisionの主人公になって欲しいという事です。何をもちvisionの主人公になるのかと言えば、愛と感謝ということになります。愛がなければ感謝が生まれません。別々に考えるものではありません。天に対する感謝があればそれが愛になるのです。私たちの姿を天に見せることがvisionになると思います。そのvisionをつかんで出発する天運相続特別1DAYセミナーであり父母様の大会でありますので、もう一度、統一教会創立54周年の皆様の歩みに感謝し、さらに天の父母様に感謝するそのような歩みになることを祈願いたします。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

- 1、お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
- 2、ビジョン 2020 勝利のための「第一次 40 日特別精誠路程」

- (1) 期間:2013.9.2~10.11(40 日間)
- (2) 祈祷題目
 - 真の御母様と真の御家庭の安寧のために
 - 真の御父母様の絶対的心情の相対に立つ
 - ビジョン 2020 日本摂理の 2013 年の目標完遂
 - 新氏族的メシヤの使命完遂と理想家庭実現のために
 - 二世圏に対する信仰化教育と未来指導者養成の強化

- (3) 精誠条件
 - ・全食口同参、1 食口 3 名伝道、1名或いは 1 組祝福へ
 - ・年間目標 6 万名伝道の勝利を果たす
 - ・2013 世界貢献摂理の年間勝利に向けて

★浦和教会では以下の通り祈祷会とリレー断食を行います
精誠祈祷会

日	月	火	水	木	金	土
礼拝	17:00	20:00	17:00	17:00	21:00	17:00

リレー朝食断食

日	月	火	水	木	金	土
栄光	勝利	心情	新エデン	忠孝	解放	壮年

- 3、VISION2020 勝利の為の基台長及び区域長修練会

第3回:2013年10月17日(木)~10月22日(火)
第4回:2013年10月31日(木)~11月5日(火)
場所:天宙清平修練苑 修練会参加感謝献金:3万円
参加対象:区域長、区域長候補(東埼玉5名)

- 4、しあわせセミナー(毎週水曜日 10:30~)

田川敏講師による新規向けセミナーを毎週開催いたします。

- 5、家系図講演会

日時:10月11日(金)10:30~
場所:浦和教会サロン

- 6、秋季清平特別大役事東埼玉教区ツアー

日時:10/26(土)~29(火)
旅費:76,000円
定員:40名 ★期日がありませんので至急お申込み願います

- 7、東埼玉教区主催2DAYセミナー

日時:10/19(土)~20(日)

- 8、伝道三日路程

日時:10/22(火)~24(木)

週報

【年頭標語】

天地人真の父母勝利解放完成時代

天地人真の父母勝利解放完成時代



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification
of World Christianity Urawa Church
世界基督教統一神霊協会

教区長:李炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel:048-886-8774/Fax:048-886-8797
E-mail:uc.urawa@gmail.com

式次第



執礼者：李 炯燮教区長
司会者：田川敏教育部長

開 会	司会者
黙 禱	全 体
※開会讃頌 聖歌 22番	全 体
※敬 拝	全 体
※家庭盟誓	全 体
代表祈禱	官内信義
讃 頌	聖歌隊
み言訓読	全 体
説 教	今日を自慢しよう	
※讃 頌 聖歌 23番	全 体
※祝 禱	執礼者
※全体祈禱	全 体
教会音信	司会者
閉 会	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

今週の中心

統一運動

心情は、父母の心情で、体は、僕の体で行動してこそ、主人になります。これが神様の偉業です。これは、父の心情をもって涙と汗を流し、血を流してこそ、得ることができます。真の指導者になろうとすれば、真の指導を受けなければなりません。天の道を行く真の父母の涙、真の父母の汗、真の父母の血を受け継がなければなりません。伝統として残す、涙と汗と血を流さなければなりません。

神様と真の父母様の伝統とは何でしょうか。第一は、為に生きること、第二は投入して、また投入して忘れてしまうこと、第三は完成に向かって祈りと精誠を尽くすことです。これをするためには、皆さん一人ではいけません。なぜ祈らなければならぬのでしょうか。主体である天の協助を受けて、天が「私」に、共に同調しなければならないからです。その次に、なぜ精誠を尽くさなければならないのでしょうか。環境的に与えられた条件をすべて受け入れることができる道を築かなければならないからです。祈りは、天との主体的な関係を結ぶためのものであり、精誠は、横的な関係を拡大するためのものです。

～天聖經『真の父母 第5章天地人真の父母と勝利圏相続』

～

小野正博教区長の聖和式・原殿式を挙行

天曆8月22日(陽曆9月26日)午前10時から東京・高田馬場の新宿教会で、小野正博教区長の本部教会聖和(告別)式が行われ、本部関係者や牧会者、先輩家庭など約450人が参列しました。式典の様子は、小野教区長が2年半にわたり牧会者として歩んだ第9地区(関西)にもインターネット中継されました。

1988年に6500双の祝福を受けた小野教区長は、2002年からは牧会者としてみ旨に邁進されました。韓国滞在中の今年8月22日に負傷し、韓国の病院で治療を続けていましたが、9月20日午後5時7分、聖和されました。享年53歳でした。小野教区長に対し、韓鶴子総裁から『祝 天城入国忠誠子』という揮毫が授与されています。

聖歌隊による送歌に続き、梁昌植・世界平和統一家庭連合韓国総会長のメッセージを、趙萬雄・韓国家庭局長が代読。梁総会長は、韓鶴子総裁のみ言を引用しながら「人は地上でどれだけ長く生きたかが重要ではなく、その質がもっと重要だ」と語り、天の摂理の最前線で貴い犠牲となった小野教区長の生涯を称えました。

